※令和４年度以降入学生用

学校番号	１００１

令和５年度　学　総合科

教科	学　総合	科目	(学)産業社会と人間	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	なし						
副教材等	プリント等						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

ライフプラニングとは生涯の生活設計のことです。一般には金銭的な算段をすることが多いですが、柴島高校の授業では、他者との関係をどうしていくのかと、自分の生き方を自分でどうやって決めるかを考えていきます。具体的には自分を語り、他者に関心を持つところから始め、自分の２年次以降の科目選択を考えた後は、多様な人との関係をどうやってうまくやっていくのかについて考えていきます。この授業で重要なのは、「自分で」考えることと、考えたことを他者に伝えることです。こうした作業は楽ではないですが、自分のライフプランを考えることは生涯必要なことですので、きっと役に立つと思います。

２　学習の到達目標

・他者との共生について理解し、その姿勢を身に付ける。
・多様な人との関係作りのために自分で考え、考えたことを他者に伝えることができる。
・自らの進路や生き方に学んだことを活用しようとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	進路を考えるための知識を身に付けている。 多様な他者との関係を考えるために、他者との共生についての知識を身に付けている。	自分の進路を考え、高校で学ぶべき内容を判断できる。 自分の考えを様々な手段で他者に表現することができる。	自分の進路や他者との関係について、自分自身で考え、進路や生き方に活かそうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	共生について	クラスミーティングに向けて 自立支援コースについて	a:他者との共生についての知識を身に付けている。 b:自分の考えを様々な手段で他者に表現することができる。 c:学んだことを自分の生き方に活かそうとしている	定期考査 ワークシート	発表 レポート ワークシート	レポート ワークシート
	進路について	進路情報の収集 進路実現の手段	a:進路を考えるための知識を身に付けている。 b:自分の進路を考え、これから学ぶべき内容を判断できる。 c:学んだことを自分の進路に活かそうとしている	定期考査 ワークシート	発表 レポート ワークシート	レポート ワークシート
	科目選択	科目選択の仕方 夏休み進路課題	a:進路を考えるための知識を身に付けている。 b:自分の進路を考え、これから学ぶべき内容を判断できる。 c:学んだことを自分の進路に活かそうとしている	定期考査 ワークシート	発表 レポート ワークシート	レポート ワークシート
後期	コミュニケーション	他者とのコミュニケーション好スキル	a:他者との共生についての知識を身に付けている。 b:自分の考えを様々な手段で他者に表現することができる。 c:学んだことを自分の生き方に活かそうとしている	定期考査 ワークシート	発表 レポート ワークシート	レポート ワークシート
	多様な人との関わり	多様性を知り、どのように共生していけばよいかを考える	a:他者との共生についての知識を身に付けている。 b:自分の考えを様々な手段で他者に表現することができる。 c:学んだことを自分の生き方に活かそうとしている	定期考査 ワークシート	発表 レポート ワークシート	レポート ワークシート
	自分の生き方	今後の自分が生きていく上で必要なことや大事にしたいことを考える。	a:生き方を考えるための知識を身に付けている。 b:自分の生き方を考え、これから必要なことを判断できる。 c:学んだことを自分の生き方に活かそうとしている	定期考査 ワークシート	発表 レポート ワークシート	レポート ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度